

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年8月6日 (14:00~16:00)
------------------	-----	-------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	11名
--------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	3人		11人

前回の改善計画	新規、退院後など身体状況等、書面だけでなくミーティングで共有する。 家族とスタッフが話ができるシステムを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	連絡帳などを活用して情報共有できた。ミーティングで共有することで、援助内容や方法の統一が図れている。家族とスタッフが話ができるシステムを作ることができなかったが、連絡帳や電話などで情報共有を図った。訪問時見える時は積極的にコミュニケーションを取るように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1人	10人			11人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2人	9人			11人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1人	9人		1人	11人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1人	10人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・連絡帳や定期的なミーティングを活用して、情報を共有できた。 ・担当の介護スタッフが事前訪問に関わることでより詳しく状況を把握できた。 ・わからない所や不安な所の情報などは他職員に確認しながら、業務を行うことができた。
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・新規や入退院など突然なこともあり、ミーティングの日程調整がつきづらいことがある。 ・ご家族と接する機会が少ないので、ご家族との情報共有が難しい。
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族との情報共有は連絡帳を活用する。遠方の方は電話連絡を確実にを行い情報を伝える。 職員間の情報共有は連絡帳を活用する。定期的にミーティングを行う。ミーティング以外にも日々カンファレンスを行う。気付きで終わらせずに、早めに話し合える場を設ける。
---------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月6日 (14:00~16:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	5人			11人

前回の改善計画
にやりほっとの記載の継続
定期的にミーティングを行い、日々の援助内容の検討を行う。
担当以外のプランを把握する為に、グループカンファレンスを定期的に行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
定期的にミーティングを行うことはできた。ご利用者の様子や援助内容の検討、業務改善を行い、統一した援助を行うことができた。
グループカンファレンスは定期的に行うことができているが、プランの詳しい内容までは話し合うことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6人	5人		11人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9人	2人		11人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		8人	3人		11人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	8人	2人		11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・全体のミーティング、適宜グループカンファレンスを行い情報共有ができている。
・職員間でご利用者の状態を把握し、統一した援助を行うことができた。
・にやりほっとの記載を継続することで、ご利用者のマイナス面ばかりではなく、ポジティブな視点で観察する習慣ができつつあるように思う。
・臨機応変にその場に応じた対応を心掛けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者本人の目標 (ゴール) がわからない方が多い。目の前の援助を優先し、その場、その日の援助が中心である。
・自分の担当者以外のご利用者の介護計画の把握ができていない。
・ご本人の～したい、という目標からみた日々の援助と考えるとできていない部分が多いと感じる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
にやりほっとの記載の継続し、グループカンファレンスで議題の1つとして上げて身体介助中心となりがちな援助を変えていく。
グループカンファレンスでケアプランやモニタリングの振り返りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月6日 (14:00~16:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人			11人

前回の改善計画	ライフサポートワークの研修会を行う。 にやりほっとの記載を継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	研修会を行うことができた。 にやりほっとの記載を継続することでご本人の日々の気持ちが少しづつわかるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4人	6人	1人	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	7人			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		10人	1人		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	8人			11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	8人			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調変化等見られた時は、すぐに職員間での情報共有ができて、適切な対応を行うことができています。 ・にやりほっとの記載の継続、気付きを大切に支援している。 ・日々の関わりの中でご本人の声にならない声を職員皆で考察して支援している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ひやりはもちろん重要であるが、にやりにも同じくらい重要であるのに、ひやりの方を重要視してしまう傾向がある。 ・決まったご利用者のにやりほっとが多く、あまり記載のないご利用者へのアプローチが足りない。 ・今までの生活スタイルの理解が不足している、またそれに合わせた援助ができていない。 ・ご家族の協力がなくて以前の暮らし方を把握することが難しい。 ・以前の暮らし方を開示したくない方もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
にやりほっとの記載の継続を行う。 統一した援助を行うことを基本とし、状況に応じて臨機応変な柔軟な対応を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月6日 (14:00~16:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人			11人

前回の改善計画	
地域の茶の間の継続 地域交流会の継続 ライフサポートプランの研修会を行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
地域との交流は継続して行うことができている。テラスを開放して、固定で毎回来て下さる地域の方が増えた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9人	2人		11人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		9人	2人		11人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6人	5人		11人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7人	4人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・地域の茶の間の継続はできている。地域となじみの関係を大切に対応できている。 ・友人が来る、ご本人も遊びに行くことができるようにサービス変更を行うことができた。 ・ご利用者とご家族の関係が切れないように、連絡帳の活用、訪問、送迎時にご家族とのコミュニケーションを多くとるように心がけている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ご近所や周囲等から、認知症への理解が薄く感じることもある。 ・地域資源の把握があまりできていない。地域資源よりも事業所で何とかしてほしいというニーズが強い。 ・ご家族の中にはご本人との関係が良くなく、相談をしても協力を得ることができないこともある。 ・独居にて協力体制が得づらい場合が多い。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域交流・テラスの開放の継続を行う。家族とのコミュニケーションの強化を行う。連絡帳を活用して情報共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月6日 (14:00~16:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	1人			11人

前回の改善計画
定期的なミーティングやカンファレンスを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
定期的なミーティングや適宜グループカンファレンスを行い情報共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		9人	2人		11人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8人	3人			11人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7人	4人			11人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5人	6人			11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者のニーズに合わせた臨機応変なサービスを提供している。突然の事態にも対応できている。
- ・定期的なミーティングを行うことができ、細かなご利用者の情報や状態の把握もできている。
- ・ふれあい収集の活用もできている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご本人とご家族のニーズが折り合わないことがある。
- ・地域資源の活用が少ないように感じる。
- ・臨機応変、柔軟な対応を行うために、知識の向上が望ましい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域包括支援センターと協力して、地域の資源を利用して支援を行う。
柔軟な対応ができるように、職員同士連携し情報を共有できるように、定期的なミーティングとグループカンファレンスを継続して行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年8月6日 (14:00~16:00)
6. 連携・協働	メンバー	11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		9人	1人	1人	11人

前回の改善計画	他機関との連携を増やす。 地域のイベントに参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	訪問看護や福祉用具など他事業所や後見人との連携を行うことはできていた。地域のイベントにもできる限り参加することはできている。業務との両立が難しく消極的になってしまう。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		6人	1人	4人	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2人	2人	7人	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		4人	1人	6人	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4人	5人	2人		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子供達や地域の行事等で事業所を訪れ、テラスが共有のスペースとして活用できている。 ・成年後見人との連絡や相談をスムーズに行うことができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・テラスの活用が展開されていない。地域啓発が弱い。 ・活動やイベント、会議等は業務との兼ね合いや職員数の関係もあり、実行するのは業務に支障が出たりご利用者にしわ寄せが出てくるので難しい。 ・外部機関との連携が薄い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
継続して、テラスの開放や地域の茶の間を行う。 地域交流として新たなテラスの活用を検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月6日 (14:00~16:00)

7. 運営

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	2人		11人

前回の改善計画
地域の方が集まるようになってきたので今後も継続していく。
イベント時にニーズを引き出せる関わりをし、情報共有して今後に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果
茶の間を通して近隣の支援が必要な方の情報をえることができた。参加した方から意見を聞いたり事業所の紹介もできた。運営推進会議の内容や意見を活用できた。定期的に行うことができている、定着してきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4人	4人	3人		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	7人	1人		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10人	1人		11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1人	8人	1人	1人	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者やそのご家族のご意見にその都度しっかりと対応できている。苦情も反映できている。
・地域の茶の間を通じて事業所の紹介や地域のニーズを知ることができた。
・地域の声で、サービス利用に繋がったケースがあった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域と連携した取り組みが少ない。新たな発想が生み出しにくい。
・地域と協働していきたいが、具体的に何にどんなふうに取り組んでいったらいいのかわからない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
テラスの活用、茶の間の継続を行う。回覧板を活用する。継続して関わりの中で地域の情報を収集する。地域のイベントや行事にできる限り参加して地域との関係性を構築する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月6日 (14:00~16:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	5人			11人

前回の改善計画	事故報告書が出た場合は必ずミーティングで対応を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	事故報告書が出た時は早急にミーティングを行い対応を検討して深沢とも現職員で情報の共有ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6人	2人	2人	1人	11人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	4人	3人	3人	11人
③	地域連絡会に参加していますか			3人	8人	11人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	7人	2人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・研修会、深沢との合同研修会に参加できている。 ・事故、ヒヤリ発生後の反省や話し合いを迅速に行うことができている。次に繋がっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自身のスキルアップのための研修会参加など消極的になっている。 ・地域連絡会に参加できていない。そもそも何の会なのかわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
深沢との合同ミーティングと研修会を継続していく。研修会への参加をそれぞれが参加できるように業務の調整を行う。地域連絡会がどのような位置づけの会なのか確認する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月6日 (14:00~16:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	1人		11人

前回の改善計画

今後も継続して人権、管理体制を整える。

前回の改善計画に対する取組み結果

研修会で理解を深めることができ職員間で周知徹底できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11人				11人
②	虐待は行われていない	11人				11人
③	プライバシーが守られている	8人	2人	1人		11人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8人	2人		1人	11人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8人	3人			11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・人権、プライバシーの保護に関しての研修会を行い、個人を尊重した援助を心掛けることができた。
- ・職員本位の援助にならないように、職員間で協議できていた。意見を言いやすい職場の雰囲気や環境づくりを今後も大切にしたい。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・事業所内ではあるが、個人情報を含む会話をご利用者の近くで行う場面があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

人権、プライバシーに対する研修会を行う。小さな気付きでも声をあげることができる意見を言いやすい職場の環境を作る。